



鐵道省信濃川水力發電所 取水堰堤工事近況

鐵道省信濃川水力發電取水口設備の内右岸部堰堤其他新設工事は栗原組の請負で目下盛んに工事である。寫眞は最近の工事狀況で小原橋臺下流より溢流堰堤を望んだものである。

溢流堰堤は全長597.0尺(内右岸部307.0尺が栗原組)、幅最小部125.0尺、斷面最小部46.2面坪、前面にDentated Sill 315.0尺取付けられる。橋脚は全10基、長幅65.0尺、短幅10尺で、高さ溢流堰堤頂部より57.4尺である。而してその間に据付けられる制水扉は徑間約54.5尺、高約25尺、重量約70噸のもの全部で

11門である。

魚梯は上段の延長488.5尺幅24.0尺、下段延長303.0尺、幅最大36.0尺最小24.0尺で、木舟流筏路は延長584.0尺、幅15.8尺である。

無溢流堰堤は全長378.0尺、上幅3.0尺下幅31.5尺、高さ55.3尺である。

この外築堤は全長378.0尺、上幅18.0尺下幅62.0尺、高21.0尺法一割五分である。

竣功期限は右岸部本年十二月十五日であるが約二ヶ月短縮して十月頃竣功の豫定であると云ふ。工費は右岸部のみにて651,878.658圓である。